

ESPEC NEWS

「あいち次世代モビリティ・テストラボ」 サービス開始 常滑市「あいちバッテリー安全認証センター」開設、「豊田試験所」機能拡張

2025年2月

EVの普及や自動運転技術の開発を背景に、車載用バッテリーの安全性確保やEV・自動化モジュールの信頼性確保に向けた試験需要が高まっています。このようなニーズに対応するため、2025年2月に「あいち次世代モビリティ・テストラボ」として、愛知県常滑市に「あいちバッテリー安全認証センター」を開設しました。加えて、「豊田試験所」の機能拡張により、中日本エリアにおける車載用バッテリーおよびEV・自動化モジュールの受託試験サービスを強化しています。最新の試験設備と高い試験技術・知見を活かし、次世代モビリティの技術革新および社会実装に貢献していきます。



あいちバッテリー安全認証センター

低温恒温(恒湿)器プラチナスJシリーズ ECOタイプを発売

2024年11月

環境試験器のグローバルスタンダードモデルである恒温(恒湿)器「プラチナスJシリーズ」に、新たに消費電力を最大70%低減したECOタイプ6器種を発売しました。同製品は、当社独自の冷凍技術により-40℃等のマイナス温度域においても消費電力を低減し、現行モデルと比較して消費電力は最大70%低減※できます。さらに、地球温暖化係数の低い冷媒「R-449A」を標準搭載し、お客さまのサプライチェーンにおける温室効果ガスの排出削減に貢献します。

※ECOタイプ (PL-4J-ECO) と現行モデル (PL-4J) の0℃運転時における消費電力量を比較



低温恒温(恒湿)器プラチナスJシリーズ ECOタイプ

急速温度変化チャンバーに ハイパフォーマンスモデルをラインアップ

2025年4月

急速温度変化チャンバーに、試料温度を20℃/分で勾配制御し、半導体の業界試験規格および国際試験規格に適合したハイパフォーマンスモデルを発売しました。地球温暖化係数の低い冷媒「R-449A」を標準搭載しており、急激な温度変化にさらされる高性能半導体や車載用電子部品の信頼性確保に貢献します。



急速温度変化チャンバー
(TCC-151W-20)

-70℃でおいしく急速冷凍 「超低温ショックフリーザー」を発売

2025年4月

-70℃の超低温で食品を急速冷凍し、鮮度を保ちながら保存できる「超低温ショックフリーザー」を発売しました。本製品は、急速冷凍により氷結晶の成長を抑え、食品の鮮度を保持できるため、品質劣化による食品廃棄の削減に貢献します。また、-70℃～+100℃の幅広い温度帯に対応し、食品の冷凍、保存、解凍、再加熱まで自動運転が可能で、作業効率の向上や省人化に寄与します。



超低温ショックフリーザー

エスペックミックが2025大阪・関西万博「大屋根リング」「静けさの森」の緑化 「大阪ヘルスケアパビリオン」アクアポニックス展示に協力

2025年4月

グループ会社のエスペックミックは、2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の展示に協力しました。会場のシンボルである「大屋根リング」や「静けさの森」、海外パビリオン（ハンガリー館、クウェート館）、シグネチャーパビリオンなどに、植物を植栽したマットや苗を提供しました。また「大阪ヘルスケアパビリオン」では、アクアポニックス展示共同企業体として大阪公立大学植物工場研究センターと連携し、水耕栽培と陸上養殖を組み合わせた循環型生産システムであるアクアポニックス「いのちの湧水（いずみ）」の展示に協力しました。



「大屋根リング」ではチガヤを植栽したマットやスキの苗を提供

アクアポニックス
「いのちの湧水
（いずみ）」外観



社会貢献活動

マッチングギフト制度の活用による寄付

2025年4月

人道支援および地震被災地への支援を行うため、マッチングギフト制度「エスペックスマイルクラブ」を活用し、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンの「パレスチナ・ガザ地区 緊急子ども支援」と「2024年能登半島地震 緊急子ども支援」に総額90万7,700円の寄付を行いました。

被災地へ製品を寄贈

2024年6月・2025年3月・4月

2024年6月と2025年3月に、能登半島地震・豪雨ならびに日向灘を震源とする地震の被災地への支援として薬やワクチンを保管できる「定温輸送保冷库」計13台を寄贈しました。また、2025年4月には、災害地の医療救援活動用として日本赤十字社 大阪赤十字病院へも6台を寄贈しました。

日本赤十字より「社長感謝状」を拝受

2024年11月

大阪府赤十字大会において、日本赤十字社より「社長感謝状」をいただきました。「社長感謝状」は、日本赤十字社の活動資金として一定額以上の寄付を継続して行った個人・法人等に贈られるものです。

京都府福知山市に寄付

2024年11月

防災対策および消防・救急体制の強化支援を目的に、企業版ふるさと納税制度を活用し、当社グループのマザー工場がある京都府福知山市へ1,000万円の寄付を行いました。

社外からの評価

- 2024年度全国みどりの工場大賞「経済産業大臣賞」を受賞



- 2024年11月、「日経サステナブル総合調査 SDGs経営編」で3.5星に認定



- 2025年3月、「子育てサポート企業」として厚生労働省の「プラチナくるみん」を取得



- 2025年7月、CDP「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に3年連続選定



- 2024年11月、「日経サステナブル総合調査 スマートワーク経営編」で3つ星に認定



- 2025年3月、大阪市女性リーディングカンパニー最高位「三つ星認証」および「イクメン推進企業認証」を取得

